



仙台市リサイクルシンボルマーク「メビウスちゃん」

編集・発行 仙台市環境局家庭ごみ減量課
電話 214-8227

あなたとわたしの声をつなぐクリーン仙台推進員のコミュニケーション情報誌

クリーン仙台推進員・クリーンメイトの皆さまへ	1P
令和元年度クリーン仙台推進員事業計画・仙台市環境局からのお願い等	2P
仙台市環境局からのお知らせ	3P
五つ星集積所診断結果発表	4P

7月の 五つ星☆集積所診断結果発表

仙台市では、ごみ集積所に出されているごみがきちんと分別されているか、排出ルールが守られているか、清潔に保たれているかなどを、環境局職員がプロの目で診断し、称号を授与する取り組みを実施しております。（当該制度は応募制となっております。）
昨年度も、各町内会等から多くの応募をいただきました。見事、五つ星集積所の称号を獲得された皆さま、おめでとうございます。惜しくも獲得できなかった皆さま、ぜひ、今年度のチャレンジをお待ちしています。また、新たなチャレンジャーも大歓迎です。

区	平成30年度 応募状況		認定状況					
			五つ星集積所		四つ星集積所		三つ星集積所	
	町内会数	集積所数	町内会数	集積所数	町内会数	集積所数	町内会数	集積所数
青葉	4	11	4	11	0	0	0	0
宮城野	3	8	3	8	0	0	0	0
若林	5	14	5	14	0	0	0	0
太白	3	6	3	3	2	3	0	0
泉	11	33	9	17	7	14	2	2
計	26	72	24	53	9	17	2	2

五つ星☆集積所診断を機に、更なる環境美化活動に取り組まれている町内会が増えています。 《平成30年度五つ星☆集積所認定を受けた町内会の皆さまの声》

- ・ごみ処理の問題は、市民一人ひとりが「当たり前の日々を日々コツコツとやること」が大事であると考えており、今後ともこの運動を町内に広げていきたいと思っております。
- ・ごみ集積所管理表を用いて管理や清掃活動を進めたことも成果につながったので、引き続き地域の皆さんと取り組んでまいります。
- ・当町内会は日頃から、ごみの減量・分別、ごみ出しルールの徹底等に推進員・メイト一丸となって推進した結果、3カ所の集積所が五つ星に認定されました。今後は「町内全ての集積所」の認定を合言葉に頑張っていきたいです。
- ・この集積所を利用している町内の皆さまが輪番で清掃を続けていることで、ごみの分別やリサイクルに対する意識が高まり、五つ星認定取得に繋がったと思っています。
- ・5年連続で五つ星認定をいただきました。集積所点検後に参加者全員による点検報告会や分別研修会、町内会員と推進員との合同勉強会等を通じて、ごみ分別の向上に努めている結果だと思っております。

※これまでに五つ星に輝いた町内会の写真やコメントを、市ホームページで紹介しています。
⇒「五つ星集積所」で検索してください。

五つ星☆集積所に認定を受けた町内会の皆さま



将監四丁目町内会の皆さま



西勝山町内会の皆さま

クリーン仙台推進員・

クリーンメイトの皆さまへ

クリーン仙台推進員・クリーンメイトに新しく委嘱された皆さま、引き続き委嘱された皆さま、どうぞよろしくお願ひいたします。
クリーン仙台推進員の皆さまには、ごみ減量と分別、環境美化を推進するリーダーとして活動していただきます。
また、クリーンメイトの皆さまには、推進員のサポートをしていただきます。
新たに多くの推進員・メイトをお迎えしましたので、今後活動していただくにあたっての活動事例をご紹介します。

活動事例その一

集積所を清潔に保つため

日頃からの清掃・啓発活動を

実施しましょう。

ごみ集積所が汚れていると不法投棄を呼び込みます。生活環境保全のためにも、地域住民の皆さまと協力しながら、清潔なごみ集積所の維持を図っていきましょう。

（取り組み例）集積所の清掃や清掃当番制の実施

啓発ポスターの作成・掲示

活動事例その二

不法投棄の未然防止に取り組まましょう。

不法投棄やルール違反を未然に防ぐ活動を行うことが重要です。不法投棄をされない環境づくりにご協力をお願いいたします。発見した場合は仙台市に通報をお願いいたします。

（取り組み例）不法投棄されやすい場所の見回り

活動事例その三

地域のごみ分別・リサイクル促進を

図りましょう。

仙台市は循環型社会の構築のためごみを減量し、リサイクルを推進しています。
資源化のためのルールは自治体によってそれぞれ定められています。そのため、仙台市に転入された方はルールがわからないことが多々あります。そういった方々への温かいご支援をお願いいたします。

仙台市としても推進員・メイトの皆さまの活動をサポートし、ごみに対する知識を学んでいただく機会を設けたり、疑問・問題が発生した際には、皆さまと一緒に解決してまいります。



仙台市環境局 かみのみ知らせ

「熱エネルギー有効活用支援補助制度」をご利用ください

熱エネルギーを有効に活用し省エネを促進するための、改修工事や機器導入に要する費用の一部を補助します。補助金を活用して、エコで快適な空間づくりをしませんか。

■対象機器：窓断熱改修(内窓設置、外窓交換、ガラス交換)、太陽熱・地中熱・下水熱利用システム、コーシエネレーションシステム(工ネファーム、事業用)※**工事未着手のものに限る。**

■申込期間：令和2年1月31日(金)まで(ただし、予算額に達した時点で受付を終了します。)

■申込方法など：詳しくは市ホームページを「熱活」で検索いただくかお問い合わせください。

■問：環境企画課 214-82622
メール：kan007110@city.sendai.jp

「伊達な節電所キャンペーン」を実施中です

「家庭や事業所で昨年同時期に比

べて削減した「電気使用量」や、太陽光発電などによる「売電量」を投稿いただくキャンペーンを実施中です。

電力会社から届く電気使用量または購入電力量のお知らせをコピーまたは撮影し、郵送、ファクスまたはメールでご応募ください。

①節電投稿：電気使用量のお知らせに掲載の「今月の使用量」と「昨年同月の使用量」が確認できるもの
②創エネ投稿：購入電力量のお知らせに掲載の「売電量」が確認できるもの

家庭部門では、毎月の投稿者の中から抽選で素敵な景品が当たります！(各月分の応募締切は翌月15日)

応募方法などの詳細は、市役所1階「市民のへや」、各区役所、総合支所などで配布するチラシ、または仙台市環境ウェブサイト「たまきさん」をご覧ください。

■問：環境共生課
電話：214-0007
ファクス：214-05800
メール：kan-event@city.sendai.jp

「サロン講座のご案内」

(1)「生ごみ」って本当にごみなの？く生ごみからエネルギーを作ろう〜」

■日時：8月10日(土)13時30分〜15時30分

■内容：「生ごみ」は、エネルギーを生み出す材料になります。微生物の力を使って、バイオガスを作るしくみを実験しながら学びます。バイオガスでお湯を沸かして、お茶で乾杯しましょう！

■講師：東北大学大学院農学研究所 准教授 多田 千佳 氏

■定員：小学3年生以上の子どもと保護者12組※抽選(当選者)のみ8月3日(土)までご連絡

■申込方法：はがき、ファクスまたはメールにて①講座名②氏名③住所

④電話番号⑤年齢を記入して、7月31日(水)までにお申込みください。

■問・申：たまきさんサロン
〒980-0845
仙台市青葉区荒巻字青葉四六八-1

電話：214-12363
ファクス：333-50368
メール：tamaki3salon@city.sendai.jp

(2)「仙台市とクマ〜クマ等について学び被害を未然に防ごう〜」

■日時：8月24日(土)14時〜15時30分

■内容：近年、人里周辺に出没するクマ等が問題になっており、人身被害等の発生が懸念されています。クマ等の生態について正しく学び、被害を未然に防ぐ方法を知りましょう。

■講師：(株)地域環境計画 小野晋氏
■定員：40人※抽選(8月17日(土)までご連絡)

■申込方法：電話、ファクスまたはメールにて①氏名②電話番号③参加人数をお知らせください。

■問・申：環境共生課環境調整係
電話：214-0013
ファクス：214-05800

メール：kan007130@city.sendai.jp

環境事業所の電話番号

青葉環境事業所	277-5300
宮城野環境事業所	236-5300
若林環境事業所	289-2051
太白環境事業所	248-5300
泉環境事業所	773-5300

令和元年度クリーン仙台推進員事業計画

主な行事	実施時期	備考
委嘱式・永年勤続表彰式	7月	
ごみ分別研修会	9月~10月	区ごとに開催
グループ学習会「初心者研修」	9月~10月	2日間・1コース
ごみ集積所排出実態調査	10月	
リサイクル施設見学会	10月~11月	全10回程度開催
グループ学習会「広報研修」	2月	半日・全4コース
排出実態調査報告会	2月	区ごとに開催
活動報告書の提出	3月	
仙台メビウス通信の発行	7・9・12・3月	

※行事は推進員を対象にしたものです。

各行事のご案内はその都度、推進員の皆さまのご自宅へ郵送いたします。(仙台メビウス通信はメイト・町内会長の皆さまへも郵送します)

※実施時期・内容は変更する場合があります。

(問) 家庭ごみ減量課 214-8227

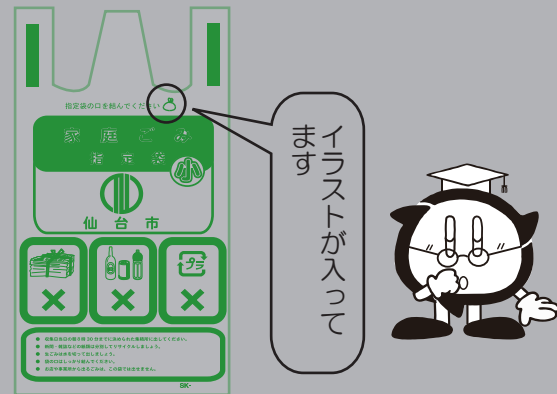
メビウスちゃんの豆知識

Q ごみ袋はベロの部分以外に取っ手の部分も結ぶの？

A ベロと取っ手の両方を結んでください。

ごみを収集日に出すときにごみ袋のベロの部分と結んでいると思うけど、実はこれだけじゃ不十分なんです。収集時に小さなごみは結び目の隙間から出てくることもあるし、カラスから中身が見えてしまうこともあります。ベロの他に取っ手の部分も結んでもらえると、ごみがこぼれ落ちることもなく集積所も清潔に保てます。

市民の皆さまからのご意見をもとにイラストが入りました。



仙台市環境局からのお願い

日頃からごみ集積所の管理についてご配慮いただいておりますが、ごみ集積所に設置しているネットにつまづいたり、強風にあおられたネットが走行中の車に当たる等の事故が発生しております。

ごみ集積所をご利用されている皆さまには、ごみ収集後にネットを折りたたむなど、なお一層ネットの管理について注意していただき、事故防止に努めていただきますようお願いいたします。

